
永遠の修行が必要。
産官学と住民の共創。

磯野一得

永遠は人智思考限界への、途切れない永い挑戦で、修行は自行自得である。

0 国語の表現力を学習し、絶対矛盾の自己同一の存在を用語で内容解説す。

1 「命の祈り」を総合科学で考察し、地球人類の共存共栄を棲み分けで実現。

2 福祉の充実、出逢いから、来世までの行いが、日本の伝承文化を自覚する。

3 老若男女の世代間交流で住民力を共創し、産官学と複合災害減災を実務す。

総合災害が 人類の課題

0 発音の訓、音、を理解し、真名文字。仮名文字、数字文字の三霊を考察。

1 万年戦争なく生活した縄文の先哲、先達の精神を継承し子孫に伝承する。

1 命の定義、個体維持と増殖を理解し、人権尊重を行った日本人を自覚。

東洋思想、医学の全体と部分の合成の誤謬を無くし危機的要因を排除する。

2 緯度と経度の座標の位置が居場所で気候風土の環境が真土不二のリズム。

祖先、先祖からの家訓、血筋を考察。潜在と顕在の遺伝形質を改善する。

3 火山噴火、大地震、津波、風水火災、雷。戦争、犯罪、事故、感染症対策。

複合災害は上記全部の総合災害であるから、全人類の課題である。

人体は、天体の虚空、宇宙と類似、相似の内容を潜在から顕在化する営み。

成程、当たり前は自分学で、共通、共有の標準化獲得は、学習が必要である。

共通、共有の標準化獲得

天体と人体。天智と人智。は正従の関係で逆転はなく、協調と連動を自覚。

恒星の太陽、惑星の地球、衛星の月は、人体に影響して生活習慣を形成する。

秩序ある情緒

1

健全者と非健全者の
識別は、植物を観察
すれば自明であり、
誰にも通用する。

2

植物と動物の呼吸は
反対であるが共助し
ており、温暖化等に
騙されない。

3

住民各位の学習力の
向上は地域の意識レ
ベルが上がり倫理道
徳の秩序顕現。

4

秩序ある情緒が「情
報の内容」であり、
義理人情が混乱なく
維持された歴史有。

名誉あるだるま塾の使命

- 防災塾だるまは、釈迦如来、達磨大師の「無と空」の思想を顕現する組織。
- 二入四行論を用いて、その真価を社会に思惟させた実績が減災談義である。
- 名誉あるだるま塾の使命を自覚し、実務の内容を産官学と住民で共創する。

名誉あるだるま塾の使命を自覚し、実務の内容を産官学と住民で共創する。

永遠の修行が必要。
産官学と住民の共創。

磯野一得